## 「協働のためのルールブック (案)」に係る変更点について

令和3年3月26日開催の第5期第4回まちづくり委員会で配布した「協働のためのルールブック」素案について、各委員からの意見を踏まえ、次のとおり変更しました。

※協働の形態の説明に重点を置き、内容及びレイアウトを大幅に変更しました。

## 項目ごとの変更点

項目	変更内容
はじめに	<ul> <li>・文章のつながりを改善するとともに、ルールブックの作成目的を明記しました。</li> <li>・冒頭で「あま市みんなでまちづくりパートナーシップ条例」について触れていることから、総合計画の抜粋に代えて条例の抜粋を掲載しました。</li> </ul>
第1章、第2章共通	・1 2ページにわたっていた協働についての説明を <b>集</b> <b>約・簡素化</b> し、6ページに収めました。
第1章 協働とは 1.協働とは	・「協働」を <b>円を用いて表現</b> し、このルールブックにおける協働とは、 <b>行政と他主体との協働を指す</b> 旨を明記しました。
2. 協働の目的	<ul><li>・市公式ウェブサイト「どうして協働が必要なの?」 の内容に変更しました。</li></ul>
3. 協働により期待さ れる効果	・イメージ図を微修正するとともに、各主体にとって のメリットの内容を見直しました。
4. 協働の範囲	・市公式ウェブサイト「協働の範囲とは?」の内容に変更し、イメージ図の説明として、市民の活動と行政の活動が重なる部分が協働の範囲である旨を明記しました。

## 第2章 協働を進める ために

- 1. 基本姿勢
- ・5ページにわたっていた「基本姿勢」「各主体の役割」 を「基本姿勢」の1ページに**簡素化**しました。
- 2. 基本原則
- ・表形式に変更しました。

れ2ページでまとめました。

## 第3章 協働の進め方

- 1. 協働の進め方
- ・素案において「協働を進めるためのPDCAサイクル」「協働の形態」としていたものを**1つの章として独立させ、内容を充実**させました。
- ・協働の進め方を5つのステップに分けたイメージ図を用いて説明しました。
- 2. 各ステップについ て
- ・「**各ステップについて**」簡単に説明するとともに、それぞれ**チェックリスト**を掲載しました。
- 3. 協働の形態
- (1)後援
- (2)事業協力
- (3) 実行委員会
- (4)補助
- (5)委託(協働型)

・協働を進めたい市民活動団体等が、**何をどのように 進めていけばよいか**分かるように、形態ごとにそれぞ